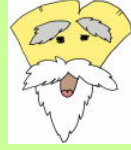




令和3年度学校便り

あらたに 5月号



<自分を知り進んで学ぶ子ども>
 <感謝の気持ちを持ち思いやりのある子ども>
 <健康でたくましい子ども>
 <地域・ふるさとを大事にする子ども>

4月22日（木）PTA総会でお話したかった事です。

本年度も4月の参観日が中止となってしまい残念でなりません。なかなかコロナ禍の収束が見えない状況です。そんな中、本校では、行事の中止等はありませんでしたが、通常の授業が行なえていることに感謝しなければという思いです。

さて、その参観日には、本年度の学校経営について私（校長）からお話する時間がありました。この学校便りとは別にプリントを配付しておりますので、ご一読願えれば幸いです。

その中で、「めざす児童像」の文言を変更いたしました。（正式には、挿入しました）変更した理由を説明します。昨年度、本校で開催されました3回の学校評議員会に、村教育委員会も参加され、本会が学校運営協議会へ移行する説明がありました。七ツ山小、諸塚小、諸塚中も同様です。

その説明の中で、地域と学校が一体となって目指す諸塚村の児童・生徒像についても、評議員の方々のお考えを聞かれていました。これは、村の児童・生徒像を掲げるとともに、それぞれの学校の児童・生徒像も広報し、広く地域の方々に共有してもらいたいことをねらいとしています。

荒谷小では、「思いやり」「感謝の気持ち」「個性豊か」「地域や家庭を愛する」というキーワードが、評議員の方々から挙げられました。

これらをうけ、荒谷小の目指す児童像を変更しました。右上にあるのがそれにあたります。

令和2年度まで

- 進んで学ぶ子ども
- 思いやりのある子ども
- 健康でたくましい子ども
- ふるさとを大事にする子ども

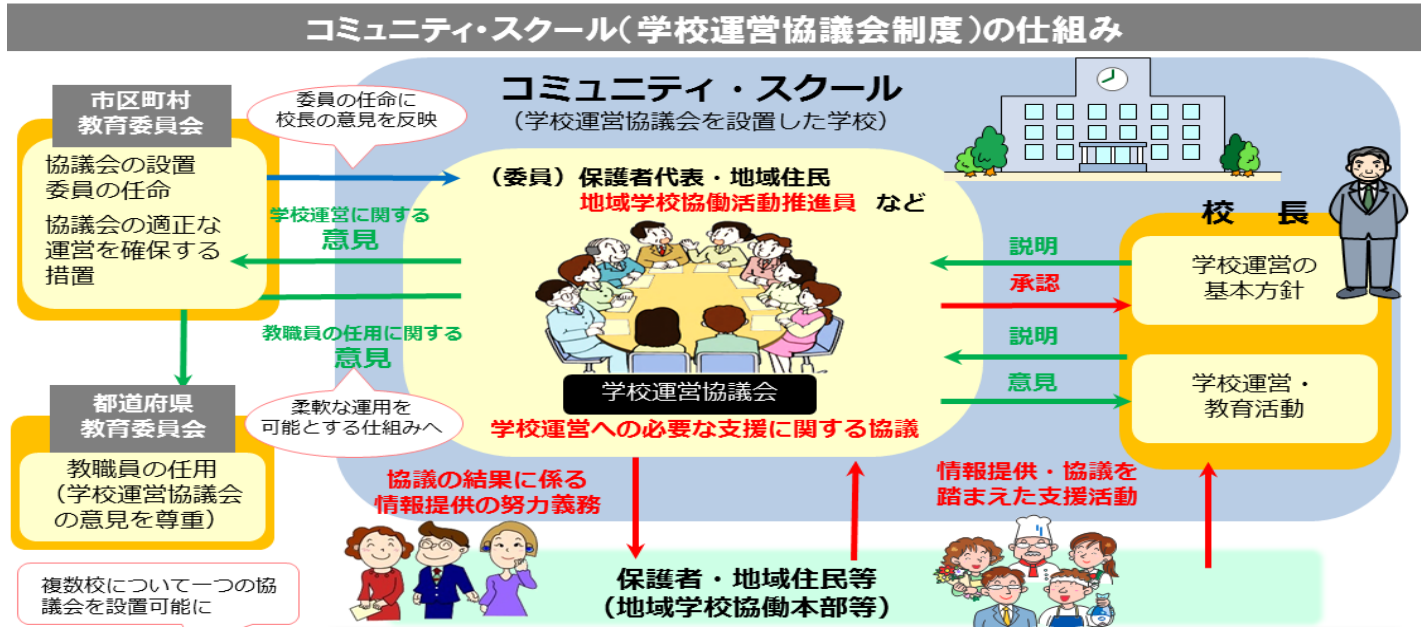
令和3年度から

- ○自分を知り進んで学ぶ子ども
- ○感謝の気持ちを持ち思いやりのある子ども
- ○健康でたくましい子ども
- ○地域・ふるさとを大事にする子ども



となりました。ご理解のほどよろしくお願ひします。

コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）は、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校」への転換を図るための有効な仕組みです。



5月の行事予定

- 7日（金） 春の遠足（校内遠足）
- 10日（月） PTA評議委員会 19時～
- 12日（水） 歯科検診
- 14日（金） 第1回M2学習；諸塚小
- 18日（火） 風水害避難訓練
- 20日（木） 寿会ふれあいの会；中止
- 21日（金） 参観日

おわび（お知らせ）

5月20日（木）に予定しておりました「寿会とのふれあいの会」は、中止させていただきます。申し訳ありません。依然としてコロナ禍の状況であります。

何の不安もなく、みんな笑顔で、談笑できるのがこの会の良いところだと思います。しかし、それが不可能な状況であります。ご理解のほどよろしくお願ひします。出席を楽しみされていた皆様、申し訳ありません。

<文責 校長 長友裕之>